

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

目指す企業像

社会に必要とされる企業。社会の維持継続・進歩発展に貢献する企業グループ

新製品比率
30%以上特許登録件数
30%以上増加温室効果ガス削減
17%削減

② 中長期の経営戦略

1. 顧客接点の活性化

営業員への教育強化、重要顧客との関係深化。上位10社で売上高の約60%。展示会出展、メディア広報、商社連携で認知度向上

3. ものづくり力の強化

生産工程機械化、AI・IoT導入による効率化。自動機開発、複数拠点での量産体制構築。2024年10月にエムジー子会社化で射出成形技術獲得

2. 新製品・新技術開発加速

精密加工・精密成形・光学技術をコアに開発マネジメント強化。型内塗装技術で温室効果ガス約60%削減。タイムリーな市場リリース重視

4. 経営基盤の強化

ESG活動で持続的企業価値成長実現。健康企業宣言、くるみん認定取得、健康経営優良法人2025認定。監査等委員会設置、取締役報酬の業績連動化

③ 対処すべき課題

① 市場環境の急速な変化対応

- ・ 5G、AI、IoT、DXの進展で情報通信市場は中長期成長見込み
- ・ 自動車市場はCASEで大きな転換期。成熟しながらも進化継続
- ・ 変化への対応遅れは世界競争に競争力喪失につながるリスク

② 製造原価低減と供給体制強化

- ・ 資源価格・材料価格・人件費の高騰で競争力維持が課題
- ・ 需要急増でリードタイム2～3倍延伸。品質・コスト・納期バランス重要
- ・ タイに新設子会社。複数生産拠点からのBCP対応体制構築

③ 技術的優位性の確保と保護

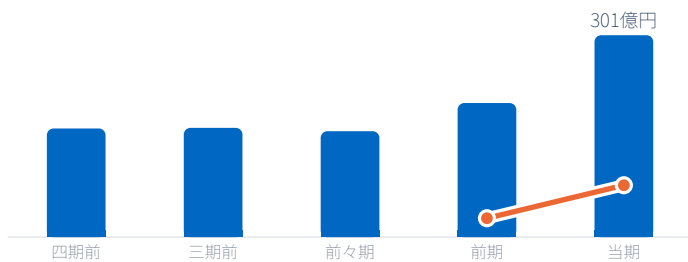
- ・ 169件の特許保有。2026年度末に2021年度末比30%以上増加を目指す
- ・ 特許公開vs社内ノウハウ秘匿の戦略的判断が必要
- ・ 競合企業との厳しい競争環境で差別化ツールとして機能させる

面接で使えるポイント

- ・ 精密加工・精密成形・光学技術で情報通信・自動車・医療市場に貢献。型内塗装技術でトヨタハイエース採用実績
- ・ マスタープラン2022で2026年度新製品比率30%以上、特許30%以上増加を目指す。社会課題解決への具体的コミット
- ・ 健康経営優良法人2025認定、くるみん取得、松戸市SDGs登録など経営基盤強化で持続的企業価値成長を追求

証券コード 6834

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
301億円営業利益率
25.7%財務健康度
80点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 56.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
778万円

電気機器内 71位/225社

平均年齢
44.7歳

電気機器内 66位/225社

平均勤続
19.3年

電気機器内 32位/225社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

